



公益社団法人
日本ナショナルトラスト協会
The Association of National Trusts in Japan

ナショナル・トラスト

アマミノクロウサギ・トラスト キャンペーンのご報告

新規入会 団体会員のご紹介

2013年度第1回理事会・定時総会の開催

社会貢献型の自動販売機を設置

ニュースレター 2013
NEWS LETTER 2013 SUMMER

夏号

ナショナル トラスト

ニュースレター 2013 夏号

いつも当協会の活動をご支援いただき、誠にありがとうございます。

この度、「アマミノクロウサギ・トラスト・キャンペーン」の実施を通じて、奄美大島・瀬戸内町内の民有林約100ヘクタールをトラスト地とすることができました。今回寄せられた寄付金には、奄美の豊かな自然を国民の財産として守りたいと願う全国の皆様の思いがたくさん詰まっています。当協会は皆様のこの思いを「森」という形に変えて、自然のまま守り続けます。

今後も、自然と共存する美しい日本を将来世代に残すべく、全国各地で新たなトラスト・キャンペーンを行いながら、日本のナショナル・トラストの一層の推進に努めていく所存です。変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

表紙の写真

アカヒゲ

アマミノクロウサギやリカケスと同じく、奄美大島を代表する固有種で、絶滅危惧種。森の中で、さえずりは聞こえても、なかなか姿を見ることはできません。

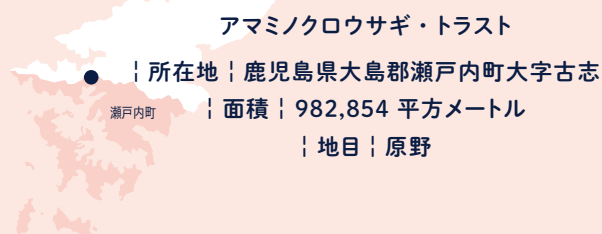


写真: 常田守

絶滅危惧種のすむ豊かな森を守る

アマミノ クロウサギ トラスト

キャンペーンのご報告



アマミノクロウサギ・トラスト

● | 所在地 | 鹿児島県大島郡瀬戸内町大字古志
瀬戸内町 | 面積 | 982,854 平方メートル
| 地目 | 原野



|| トラスト地のご紹介 ||

この度取得したトラスト地は、奄美大島・瀬戸内町に位置し、久慈湾の青い海と加計呂麻島を臨む森です。アマミノクロウサギやリカケスなどの希少種をはじめ、多くの野生生物がすんでいます。またこの森から久慈湾に注ぐ滋養豊かな水は、サンゴや海の生物たちを育んでいます。

奄美大島の約8割を占める森のうち94%は民有林で、乱開発のおそれがあります。世界自然遺産登録に向けて、環境省等の行政機関が保全策の検討を進めていますが、市民や企業等の民間でも、力を合わせてトラスト活動を進めていく必要があります。そこで当協会は、この瀬戸内町の豊かな森をトラスト地とし、国民の財産として守る取り組みを開始しました。

|| アマミノクロウサギとは… ||

世界で奄美大島と徳之島のみに生息し、最も原始的な形態を残しているウサギであることから「生きた化石」とも呼ばれています。シイやカシ等の常緑広葉樹の原生林にすむ「豊かな自然のシンボル」ですが、道路やゴルフ場の建設、交通事故、ハブ退治のために移入されたマングースなどが、その生存を脅かしています。かつては島の全域で見られましたが、その分布域は徐々に狭まっており、2009年に環境省より「アマミノクロウサギ非常事態宣言」が発令されました。



|| キャンペーン概要 ||

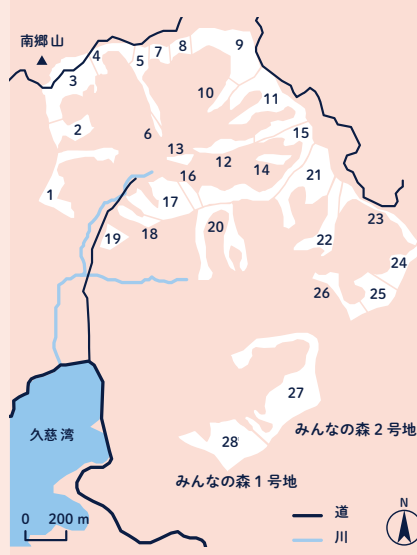
ナショナル・トラストでこの豊かな森を守るために、市民や企業の皆様に呼びかけて、「アマミノクロウサギ・トラスト」の買い取り資金を全国から募る寄付キャンペーンを行いました。

一口で寄付を募る「みんなの森・コース」と、一筆一口で寄付

を募る「一筆オーナー・コース」の2種類のコースを設けました。



ルリカケス



！実施期間！

2013年3月4日～7月30日

！目標金額！2,000万円

！対象！個人・企業

！寄付金の使途！

土地の購入費、調査費、登記費

【みんなの森・コース】

一口1,000円で寄付金を募り、「みんなの森」の買い取りを応援していただくコースです。例えば、1,000円のご寄付で30畳分の森が守れます。

【一筆オーナー・コース】

対象地は、公図をもとに設定した28の筆(区画)に細かく分かれていきます。そこで、一筆を一口として、土地の買い取りを応援していただくコースを設けて、支援者はその区画に「〇〇の森」と名前を付けられるようにしました。

*土地の所有者は(公社)日本ナショナル・トラスト協会となります。

筆(区画)の面積と金額

	面積 (㎡)	金額 (円)
1	29,755	61 万
2	37,088	77 万
3	68,768	138 万
4	42,245	86 万
5	10,653	22 万
6	2,480	6 万
7	7,706	17 万
8	7,426	16 万
9	83,506	168 万
10	6,493	14 万
11	81,746	165 万
12	32,093	65 万
13	3,706	9 万
14	12,280	26 万
15	75,160	151 万
16	8,066	18 万
17	26,680	54 万
18	20,000	41 万
19	5,613	13 万
20	33,173	67 万
21	71,419	144 万
22	18,026	37 万
23	14,493	30 万
24	38,893	79 万
25	65,355	132 万
26	22,165	45 万
27	93,786	189 万
28	64,080	130 万
計	982,854	2,000 万円



カワセ印刷と
アマミノクロウサギの森
カワセ印刷株式会社様



フウちゃんの森
村瀬昌子様 滝沢直樹様



PNの森
PRO NATURA様

南郷山



ホシザキの森
ホシザキチャリティクラブ様



ゆめの森 西川武彦様



希望の森 大島三絵様



太古の森 穂積雅子様



鳥と動物たちの楽園
発田の森

大成

りこ

久慈湾

みんなの森1号地



アマミノ
クロウサギ
トラスト
キャンペーン



森のなまえ

道

川



0 200m



法人



個人

|| キャンペーン終了報告 ||

7月30日に目標の2,000万円を達成し、キャンペーンは無事終了いたしました。寄付総額は2,009万円7,002円でした。ご支援いただいた方々に心より感謝申し上げます。

「みんなの森・コース」には380人からのご寄付と、街頭募金により328万7,002円が集まりました。寄付金額は、5月15日に「みんなの森1号地」取得費に相当する130万円に到達し、その後設定した「みんなの森2号地」にも着々と寄付金が集まりました。長寿の記念や思い出に参加された方がおられ、大切な自然を永遠に守り続けるナショナル・トラストの理念に自らの思いを重ねていただいたのだと思います。

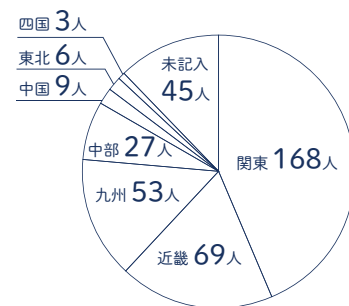
「一筆オーナー・コース」は6月末までに、対象の26区画すべての支援者が決まり16の法人や個人から1,681万円のご寄付が集まりました。そして、大切な人をイメージした名前や将来世代へのメッセージをこめた名前など、素敵な森の名前をつけていただきました。

このキャンペーンでは、森の「この部分」を自分が守っていると実感できる「一筆オーナー・コース」により大きな関心が寄せられました。区画数が少なかったことや、金額が高い区画が多かったこともあり、「もう少し寄付しやすい設定を」というご意見もたくさんいただきましたので、今後企画するキャンペーンに活かしていきたいと思っています。

皆様の善意で守ることができたこの豊かな自然は、自然の恵みをもたらず森として開発することなく将来世代に引き継いでいきます。

みんなの森・コース 参加状況

地方別にみると、関東地方からの参加者が最も多く、次いで近畿地方、九州地方という状況でした。都道府県別でみると、トラスト地のある鹿児島県や東京都、大阪府、神奈川県、埼玉県からの参加者が多くいらっしゃいました。皆様、インターネットや新聞、ラジオ番組、JAL 奄美便の機内で配布されたパンフレット等、様々なところで本キャンペーンのことを知り、ご参加いただきました。



海の恋人の森
西南水産株式会社様

マウンテン・リバーの森

大成建設とアマミノクロウサギの森
大成建設株式会社(有志666名様)

JMBみんなのアマクロの森
JALマイレージバンク会員(358名様)

JALアマミノクロウサギの森
日本航空株式会社様

久静の森

三井住友信託の森
三井住友信託銀行鹿児島支店様

とあとの森 横松守様

みんなの森2号地

*各区画の境界線は公図をもとにしており、
区画の形状を正確に表すものではありません。
*匿名希望の方については名前を掲載していません。

いろいろな 参加のかたち

航空会社ならではの取り組み

奄美大島に就航している唯一のエアラインである日本航空は、4区画の支援を決定。森の名前は「JALアミノクロウサギの森」となりました。また、JALチャリティ・マイルの企画を通じて、マイレージバンク会員のご支援で「JMBみんなのアマクロの森」が実現しました。奄美便の機内でのパンフレットの配布とご案内アナウンスの実施、奄美空港でのポスターの掲示、機内誌やウェブサイトでの紹介など、航空会社の特徴を活かした多方面からの取り組みで、ナショナル・トラストのことを広めていただきました。



全社員に呼びかけて、ワンコインから

大成建設には、社内のイントラネットを使い、ワンクリックで、ワンコイン（500円）募金ができる「大成1トンくらぶ」という環境貢献型募金の仕組みがあります。それを利用して、約3週間という短期間に666名から寄付金が寄



せられました。また、募金した社員は森の名前を選ぶ「選挙」に参加でき、その結果「大成建設とアミノクロウサギの森」と命名されました。全国の事業所（約1,000ヶ所）にオリジナルのポスターを掲示することで、社員の皆様に奄美の自然や希少動物の保護に関心を持ってもらうことができました。

トラスト地に最も近い支店が参加

三井住友信託銀行では、生物多様性を守る「生きもの応援活動」の一環で、ナショナル・トラスト活動を継続的に支援しています。この度は、トラスト地に最も近い支店である鹿児島支店が、一筆オーナー・コースに参加。鹿児島支店のロビーでの広報や、全国の



支店でお客様等に配布する「社会貢献活動レポート With You」でも、本キャンペーンのことを取り上げていただきました。



地元の高校生や小学生が参加

トラスト地がある瀬戸内町内の鹿児島県立古仁屋高校の生徒



会が中心となり、職員、保護者、地域の方々の協力を得ながら、校内外で募金を集めていただきました。生徒、保護者へのチラシ配布をはじめ、地元のFM放送での紹介、体育祭を見に来た地域の方々への募金活動、スーパーマーケットの店頭を借りての募金活動を通じて98,172円が集まりました。また、奄美市の大勝小学校森組からも募金が届きました。

奄美物産展でのPR



7月17～23日の1週間、小田急百貨店町田店で開催された「奄美の観光と物産展」において、キャンペーンの広報活動を行いました。主催団体の奄美群島広域事務組合、小田急百貨店のご協力のもと、物産展や「島唄夕涼みミニライブ」の会場でポスターを掲示し、チラシを配布しました。



メディア掲載

キャンペーン開始以来、多くのメディアに取り上げられました。

|新聞|



地元紙や全国紙でキャンペーンの記事が掲載され、途中経過やイベントの様子などが繰り返し掲載されました。

|ラジオ|



3月に、関東のFMラジオ局J-WAVEの番組「ロハス・トーク」に4日間出演し、ナショナル・トラストやアマミノクロウサギ・トラストについてお話しました。5月には、特別番組「BluePlanet」の中で、キャンペーンのことが紹介されました。女優・歌手の純名里沙さんが奄美大島を訪れ、実際にアマミノクロウサギと出会った感動の瞬間や、トラスト地に足を運んで体験した豊かな自然の様子など、臨場感あふれるレポートとなりました。

今後の予定

一筆オーナー・コースにご参加の方に、アマミノクロウサギが活動する夜の森をデザインした感謝状をお送りする予定です。満天の星の下、アマミオオガエルやリュウキュウコノハズク、ルリカケスなど奄美特有の生き物が描かれています。

今後は、全国の皆様によって守られたトラスト地であることを示す看板を、年内を目途に設置する予定です。トラスト地は、原則、自然環境の保全を目的とした森として、改変することなく維持していきます。トラスト地をフィール

ドとした環境教育の推進やエコツアーの実施については、引き続き専門家や地元自治体の瀬戸内町、古志集落の皆様と協議しながら、自然環境に負荷を与えない範囲で豊かな自然を地域振興につなげる方法を考えていきたいと思います。



寄付金の使途

皆様からお寄せいただきました寄付金(2,009万7,002円)は、トラスト地の購入費(1,800万円)と登記費(16万9,520円)として使わせていただきました。

また寄付金の10%は、印刷通信費等の事務費や、これから設置予定の看板制作費とさせていただきます。



新規入会 団体会員のご紹介

｜NPO法人日本景観フォーラム｜

「街の景観形成には、市民が自主的に関わることが絶対に必要である。住みやすい街になるには、市民自身が自主的にルールを守り、歴史的街並みを守り、改善していくしかない。」という確信のもと、良好な景観に関する普及啓発やまちづくりの提案を行っています。



東京都渋谷区桜丘町14-5-502
TEL 03-3780-3814

｜公益社団法人生態系トラスト協会｜



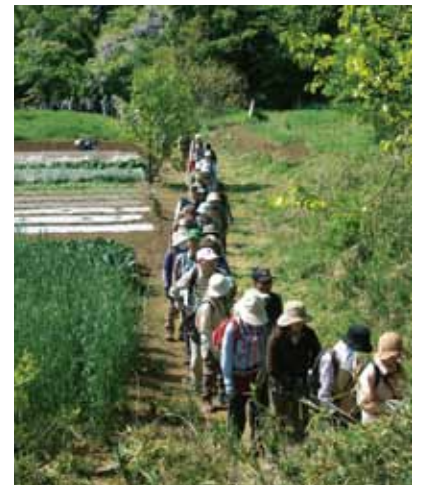
四国のビオトープをネットワークで結ぶことで生態系保全を目指し、ナショナル・トラスト活動を行っています。生態系トラスト協会が取得したトラスト地約272ヘクタールのうち、絶滅危惧種に指定されているヤイロチョウの生息する森は、その67パーセントにあたる約182ヘクタールです。
高知県高知市長浜4964-11
TEL 088-841-5400

｜NPO法人町田ウォーキング協会｜

ウォーキングを通して、多摩丘

陵や境川・相模川・鶴見川・多摩川流域の自然、歴史、文化に接して理解を深め、環境保護、自然環境保全に努めています。四季折々の変化を肌で感じながら、森林、田畑、緑地、里山の重要性を再認識し、地域に根ざした健康増進と自然愛護の運動を、住民、企業、公共団体等の協力を得て進めています。

東京都町田市つくし野1-35-9
TEL 090-8747-1958

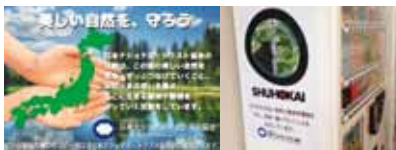


2013年度 第1回理事会、 定時総会の開催

6月1日、都内において第1回理事会及び定時総会を開催しました。昨年度の決算及び事業報告が承認され、繰越金が確定したことによる今年度の予算の変更案が承認されました。詳しくは協会ホームページをご覧ください。



社会貢献型の 自動販売機を設置



2011年にサントリービバレッジサービス(旧・日本ペプシコーラ販売)と開始した、当協会への寄付ができる自動販売機は現在10台です。この度、新たに、コカ・コーライーストジャパンと連携して、医療法人秀峰会の病院内に14台設置していただきました。引き続き、社会貢献型の自動販売機の設置先を募集していますので情報をお寄せください。

公益社団法人
日本ナショナル・トラスト協会
〒171-0021
東京都豊島区西池袋2-30-20
音羽ビル
Tel.03-5979-8031
Fax.03-5979-8032

2013年8月31日発行 禁無断転載